

令和2年度

焼却した一般廃棄物の種類及び数量[規4条の5の2第1号イ、規4条の7第1号イ]

種類(単位)	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
可燃ごみ(搬入ごみ)(kg/月)	2,574,850	2,847,050	2,924,900	2,884,460	2,768,230	2,711,160	2,746,200	2,524,090	2,475,170	2,065,430	1,934,680	2,715,240	31,171,460
中間処理施設(残渣)(kg/月)	198,040	210,850	209,810	216,340	188,290	152,300	155,570	189,520	250,190	186,770	142,760	194,130	2,294,570
その他(kg/月)	205,390	4,090	21,820	57,580	24,630	0	135,930	103,030	33,080	0	0	0	585,550
計	2,978,280	3,061,990	3,156,530	3,158,380	2,981,150	2,863,460	3,037,700	2,816,640	2,758,440	2,252,200	2,077,440	2,909,370	34,051,580

燃焼ガス及び排ガスの分析の実施状況と措置(連続測定記録)[規4条の5の2第1号ロ、規4条の7第1号ロ](固形燃料を受け入れる場合は別途記録すること)

	燃焼ガス温度、集じん器流入ガス温度、排ガス中一酸化炭素濃度
測定位置※1	インターネットで公表することが難しいため現地施設に取り揃えてあります
測定結果が得られた日	

ばいじんの除去の実施状況[規4条の5の2第1号ハ、規4条の7第1号ハ]

ばいじんの除去を行った月日	冷却設備	毎日	毎日	毎日	毎日	毎日	毎日	毎日	毎日	毎日	毎日	毎日	毎日
	排ガス処理設備	毎日	毎日	毎日	毎日	毎日	毎日	毎日	毎日	毎日	毎日	毎日	毎日

排ガスの分析結果(6月に1回以上又は1年に1回以上)[規4条の5の2第1号ニ、規4条の7第1号ニ]

採取頻度		6月に1回以上					1年に1回以上			
採取位置※1		1号炉	2号炉	1号炉	2号炉	別紙のとおり※1	1号炉	2号炉	1号炉	2号炉
採取した年月日		R2.7.8	R2.7.9	R3.1.14	R3.1.15		R2.7.28	R2.7.29		
分析結果が得られた日		R2.7.29	R2.7.29	R3.1.29	R3.1.29		R2.8.27	R2.8.27		
ダイオキシン類(ng-TEQ/Nm3)							0.00000016	0.0000011		
ばい煙量又はばい煙濃度	硫黄酸化物濃度(m3/h)	0.023	0.014	0.007	0.021	基準値296(q=K×10 ⁻³ He2) ※2				
	ばいじん濃度(g/m3)	0.0003未満	0.0003未満	0.0007	0.0011	基準値0.08※2				
	塩化水素濃度(mg/m3)	12	14	4	7	基準値700※2				
	窒素酸化物濃度(volppm)	48	64	30	47	基準値250※2				
										基準値1※3

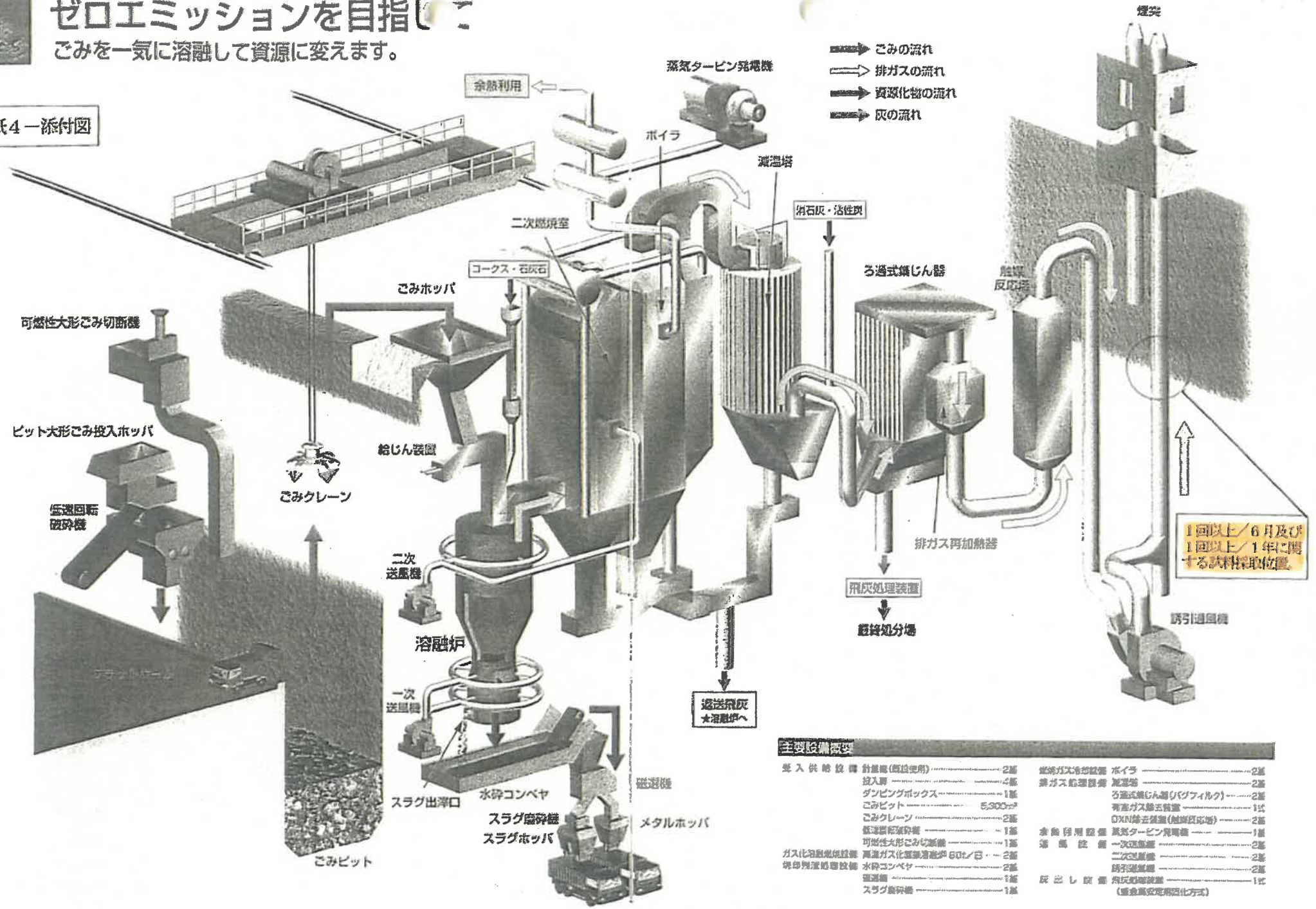
※1 焼却施設のフロー図に添付

※2 排出基準値は大気汚染防止法に定める基準値

※3 排出基準値はダイオキシン類対策特別措置法に定める基準値

ゼロエミッションを目指して ごみを一気に溶融して資源に変えます。

別紙4一添付図



→ ごみの流れ
 → 排ガスの流れ
 → 資源化物の流れ
 → 灰の流れ

1回以上/6月及び
1回以上/1年に関する
試料採取位置

主要設備概要						
受入供給設備	計量機(原料使用)	2基	燃焼ガス冷却設備	ボイラ	2基	
	投入機	4基		減温塔	2基	
	ダンピングボックス	1基		ろ過式鎮じん器(バグフィルク)	2基	
	ごみビット	5,900㎡		有害ガス除去装置	1式	
	ごみクレーン	2基		COX除去装置(触媒反応塔)	2基	
	可燃性大形ごみ切断機	1基	余熱利用設備	蒸気タービン発電機	1基	
	可燃性大形ごみ投入機	1基		送風設備	一次送風機	2基
ガス化燃焼炉設備	高温ガス化燃焼炉	60t/日		二次送風機	2基	
炉内排煙処理設備	水砕コンベヤ	2基		誘引通風機	2基	
	磁選機	1基	灰出し設備	灰反動装置	1式	
	スラグ破砕機	1基		(連動型電機駆動方式)		